

糖尿病の予防と上手なつきあい方 -生活のコツから最新治療まで-

糖尿病は、進行すると、糖尿病網膜症、腎症、神経障害、足病変を併発するだけでなく、心筋梗塞や脳卒中など心血管疾患のリスクを高めます。最近では、糖尿病がある人では、認知症やがん、歯周病や骨粗しょう症、うつ病が起こりやすいともいわれています。

本講演では、糖尿病を未然に防ぐための暮らし方、また、糖尿病を発症したときの疾患へのつきあい方などについて、詳しくお話しします。さらに、近年開発されたさまざまな糖尿病治療薬や、話題の新薬などについてもご紹介します。

【日時】 2月21日(土)

10:00~11:10 (受付 9:30~)

【会場】 国際医療福祉大学市川病院
研究棟2階 大会議室

【定員】 100名 (要予約・先着順)
申し込み受付中

参加お申し込みは下記をご覧ください

～プログラム～

10:00 病院長挨拶

10:05 講演 野田 光彦 医師

10:55 質疑応答

11:10 閉会

※予防医学センター見学(希望者のみ・10分程度)
健診・人間ドックを行うフロアを、順路に沿ってご案内いたします。

※各自マスクを持参いただき、院内での着用にご協力ください。

※受付時間前の入場および発熱・咳等の風邪症状がある方のご参加はご遠慮ください。

お問い合わせ・お申し込み

ホームページから <https://ichikawa.iuhw.ac.jp/lecture/>

お電話にて **047-375-1111**

総務課『けんこう教室担当』

受付時間 8:30~17:00 (日曜・祝日除く)

【講師のご紹介】

糖尿病・代謝・内分泌内科

野田 光彦

(のだ みつひこ)

国際医療福祉大学 病院教授



＜プロフィール＞ 東京大学卒、医学博士
前埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科教授、元国立国際医療研究センター部長、元虎の門病院内分泌代謝科部長

日本糖尿病学会認定指導医、日本内分泌学会認定指導医、
日本肥満学会認定指導医、日本高血圧学会認定指導医、
社会医学系専門医協会指導医、日本内科学会認定総合内科
専門医、日本医師会認定産業医、Best Doctors in Japan
2014~

糖尿病、内分泌代謝疾患を中心に、多くの診療実績を
積み、当地域に根付いた医療を心がけてまいりました。
糖尿病の治療では、飲み薬の特性を生かしながらも、
薬剤だけに頼りすぎることなく、患者様お一人おひとりに
適した医療をご提供していきたいと考えています。



国際医療福祉大学市川病院

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

<https://ichikawa.iuhw.ac.jp/>

アクセス： ■北総線『矢切駅』徒歩3分
■市川駅・松戸駅から京成バス『矢切駅』徒歩3分